



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



学校だより

○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
○正しく めあてを しっかり守る
○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える



ためし



令和7年4月16日号 文責 上久木田 雄二

マナーや常識とは

この5年間、往復およそ2時間運転して通勤しています。年齢のせいか、腰が痛くなることが増えました。

運転をされていて時折思うことがあります。

みなさんは、車線変更をしたり、進路を譲られたりしたときに、お礼の意味を込めて「ハザードランプ」を点滅させることはないですか。

これは、日本人の人柄を表す行為として捉えられますし、礼儀正しい行いとも考えられています。

そもそもハザードランプは、危険を知らせるという本来の目的があります。

後続車にバックすることを知らせるときに、「駐車合図」として使ったり、高速道路の渋滞の最後尾に位置するときに使ったりすることは警察も推奨しているようです。

国家公安委員会は、見通しの悪い場所での駐停車や故障して動けない場合の駐停車での使用を想定しているようです。

警察相談センターでは、運転者同士のコミュニケーションで用いられる「サンキュウハザード」は、違反行為にあたる

こともあることが示されています。

慣習的に行われているマナーも、違う側面から見れば、「良くないこと」と認識されることがあるということです。

マナーや常識というのは、人間関係の潤滑油的に捉えられることも多いですが危険性もはらんでいることも理解しなければいけません。

アインシュタインの名言に、

- 常識とは、18歳までに身に付けた偏見のコレクションである
- 常識は人によって千差万別であり、誰かの常識は他の誰かにとって非常識であることも大いにありうる

があるのをご存じですか。

私が人と話をするときには気をつけている考え方でもあります。

校長をしていると、相談を受けることが良くあります。

そんなときは、自分の考え方だけを正解だと誤解されないように気をつけないといけないと思いながら話すように心がけています。

サンキュウハザードをしない人を常識のない人だ切り捨てる前に、そもそもハザードは必要なのかを考える立場が他者の合理性への理解につながります。

HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」

